初級２（前半）
教育実習報告

2012/12/7（金）

安齋ひとみ
岡崎つかさ
武田珠実
千葉涼香

実習概要

①担当クラス

1. 初級2クラス（前半）
2. 担任/ 猪狩哲郎先生
3. 学生人数10人（男：女　7：3）
4. 実習期間

事前見学　9/3（月）～9/7（金）

実習　　9/10（月）～9/21（金）

場所：　仙台ランゲージスクール

国籍の内訳

ベトナム	５人
中国	３人
ナイジェリア	２人

使用教材

☆漢字　BASIC KANJI BOOK Vol.2

武田　第33課後半（求　取　由　願　知）9/12（水）
岡崎　第34課後半（服　紙　辞　雑　誌）9/14（金）
千葉　第35課後半（産　期　々　報　告）9/19（水）
安齋　第36課後半（笑　頭　覚　忘　考）9/21（金）

☆文法　みんなの日本語

千葉　32課前半（①「～ほうがいいです」②「～でしょう」）　9/12（水）
安齋　33課前半（①命令形　②禁止系）　9/14（金）
武田　34課前半（①「～とおりに、～ください」②「～あとで、～」）　9/19（水）
岡崎　34課後半（①「～て/ないで」②「～ないで、～」　9/21（金）

クラスの雰囲気
学習者との関係の構築

クラスの雰囲気

- 学習レベルの個人差が大きい
- 学習者同士で助け合う
- 予習している人が多い
- 授業態度にムラがある

学習者との関係の構築

- 休み時間に質問に来る
  （勉強、そのほかのこと）
- 教壇実習で学習者に質問すると、
  きちんと答えてくれる
- お菓子をくれた

授業見学についての報告

漢字・文法の授業見学

- 常勤の教師は学習者それぞれの特徴や性格をよく理解していた。授業で　取り扱う内容も学習者が関心を持っていること、イメージしやすいものを例に挙げていた。それぞれの国について、アルバイトについては特によく取り上げていた項目だった。

- 教師は学生の発話を聞き逃さす、常にクラス全体を見渡しながら授業を進めていた。授業の進め方は、教師によって異なっていた。特に文法の授業ではその差が大きく感じた。

見学の際に

- どんな指示語を使用しているか
- 生徒の学習レベル（使える文法、語彙）
- 話題など学習者の特徴

教壇実習（漢字）
担当：千葉涼香

☆担当範囲

Basic Kanji Book　第３５課後半

産　（産む、産業、生産する、産地）
期　（期間、期待する、学期、定期）
々　（人々、色々な、国々、少々、）
報　（報道、電報、予報、情報）
告　（報告する、広告、報告書）

授業の流れ

漢字テスト
（昨日の復習プリント）

↓

漢字の導入
（熟語の説明、読みの練習）

↓

フラッシュカードで読み確認

↓

漢字テスト
（今日の復習）

↓

ディクテーション

工夫した点

- 一方的に説明するだけの授業にならないようにした

  ↳ 生徒に「何ですか」や「分かりますか」と聞く

- 学力の差があったので、情報を与える時は板書をするように心がけた

良かった点、失敗した点

☆良かった点☆

- 時間通りに進められた
- 生徒の発言を拾って授業する事が出来た

☆失敗した点☆

- 漢字を読むときにアクセントが違った。
- WBに文字カード（漢字）を貼って読みを確認するときに、ひらがなを消して読む練習が抜けてしまった。
- ディクテーションの時に、生徒から勉強していない文がありますと指摘されてしまったこと

反省点、感想など

- 漢字のみならず語彙の正しいアクセントを意識しておくべきだと思った
- 出身国によって発音の癖があるので、教壇実習をする前に生徒と積極的に話をしてある程度癖を理解したほうが良い
- 授業中ニコニコしていたのが印象的だった

教壇実習　文法　安齋ひとみ

- 『みんなの日本語　初級Ⅱ』 第33課

- 実施日　９月１４日

- 授業で何を目指したか

「ます形」から「命令形、禁止形」への変換の仕方を理解し、使えるようになること

上手くいった点

- 導入の部分で行った「銀行強盗ごっこ」に学習者が興味を持ってくれた点。

- ロールプレイでは「強盗役」「銀行員役」「お客さん」の3役を用意していたが、学生が「ポリス（警官）やりたい」と自発的に発言してくれた点。

失敗した点

- 学生の反応を気にしすぎて、変な間を作ってしまうことがあった点。

- 「命令形」、「禁止形」を使ったゲームについて説明の仕方が悪く、学生に「複雑です」「分かりません」と言われてしまった点。

※「これくらいなら分かってくれるだろうという」考えは禁物。

工夫した点

☆授業見学の際、寝ている学生や暇そうにしている学生がいたので、学生の集中力を途切れさせないような活動を取り入れた点。

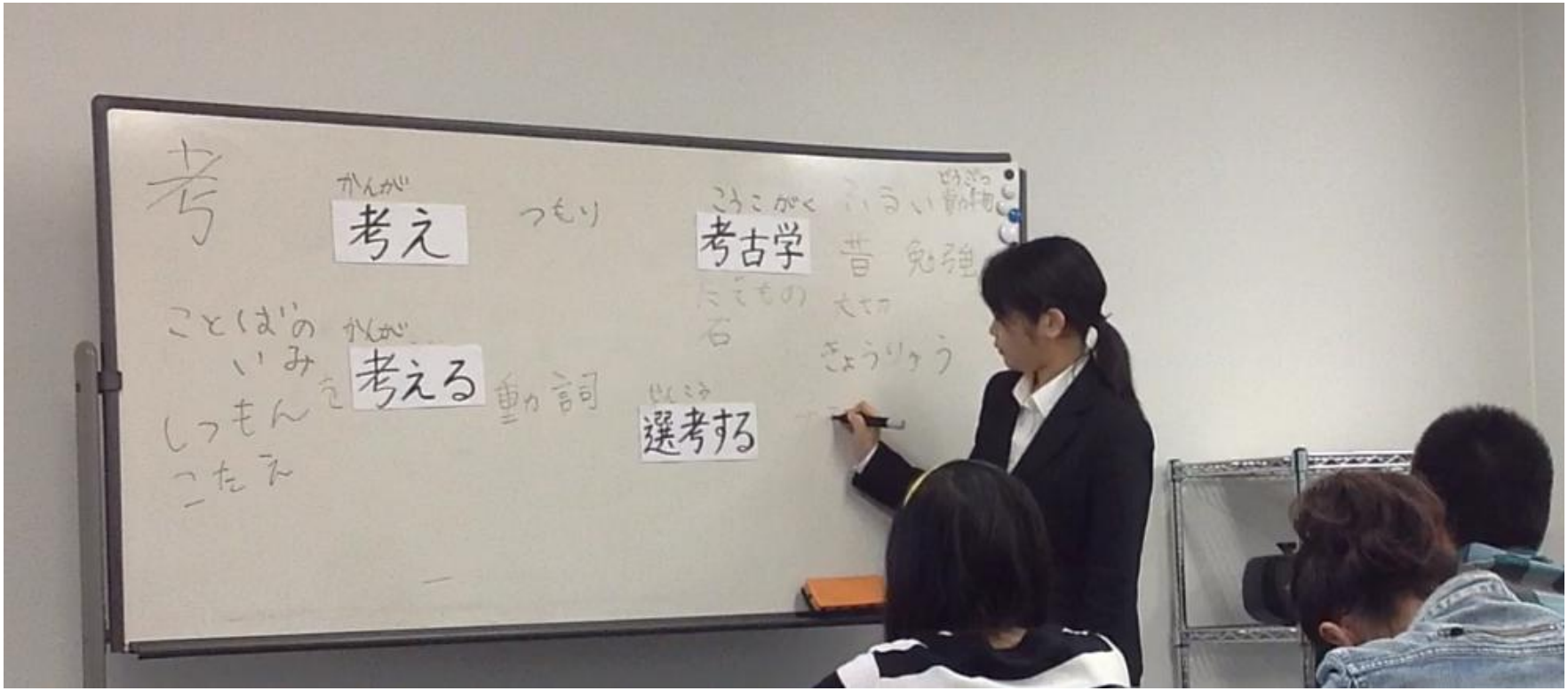
例：なるべく学生を動かせるような活動を取り入れた。

☆授業の最後に、学生が今日の授業内容を理解したかどうか確認するためプリントを用意した。

授業風景（漢字）①

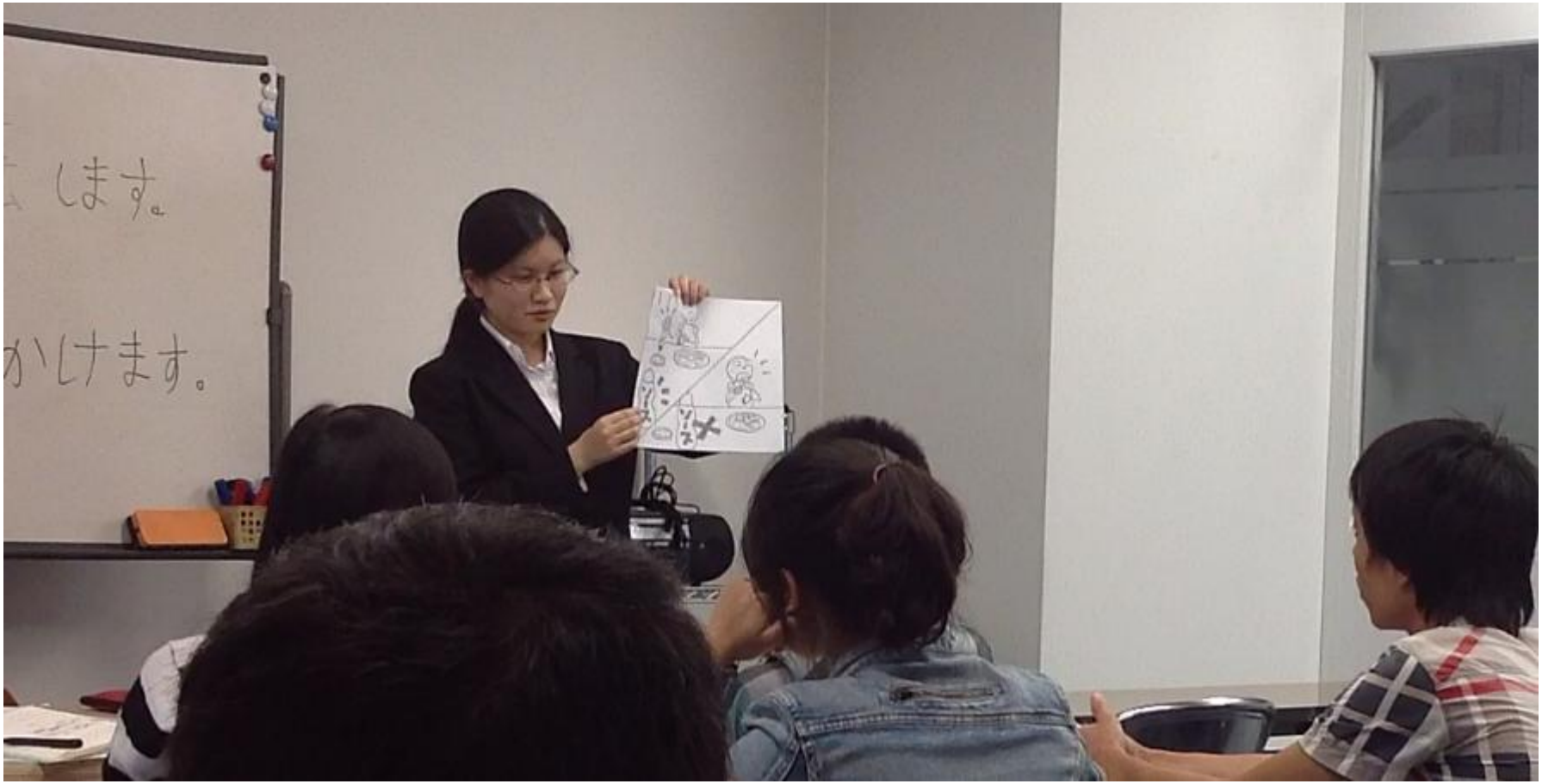
授業風景（漢字）②

授業風景（漢字）
③板書


考
かんが
考え
つもり
こうこがく
考古学
昔
勉強
たてもの
石
ことばの
いみ
しつもん
こたえ
かんが
考える
を
動詞
じんこう
選考する

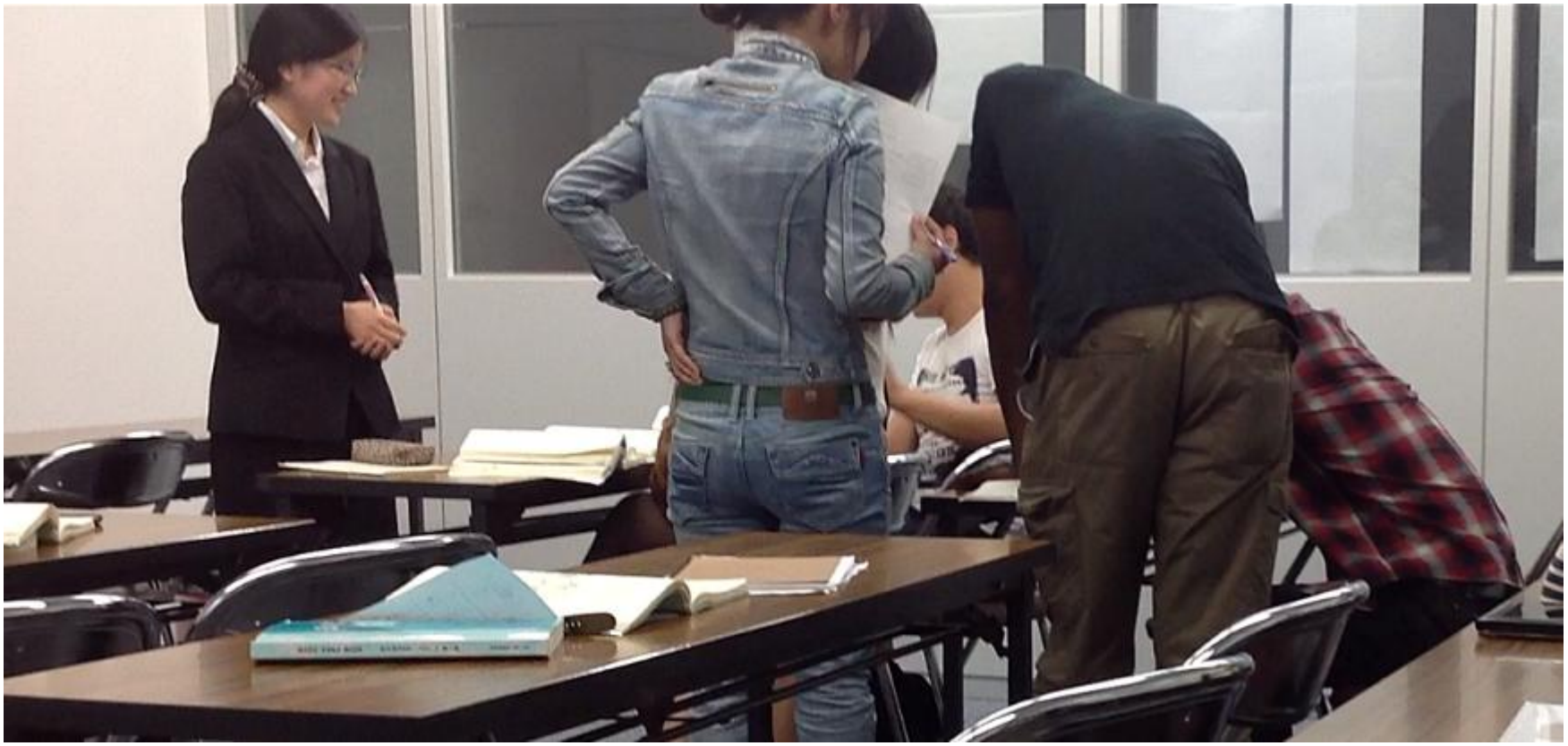
授業風景（文法）
①絵カードを使って練習

授業風景（文法）
②絵カードを使って練習その２



授業風景（文法）
③プリント

授業風景（文法）
④教室活動の様子



授業風景（文法）
⑤教室活動の様子その２

初級2　クラス(後半)実習報告

田村彩花　山崎栞　小高千鶴
小熊未来　早坂美穂

1.　実習概要

- 実習期間：　平成24年10月10日（水）～10月23日
- クラス：　初級Ⅱクラス（後半）
- 担当教員：　伊藤倫子先生
- 学習者の出身国：

中国5名／ベトナム10名／フィンランド1名／フィリピン2名／ナイジェリア1名／パキスタン1名／ロシア1名／タイ1名

→計22名

担当範囲

・「みんなの日本語　初級Ⅰ本冊」

　第19課～第22課

15日：　19課　A3、4「～たり、～たりします」、「～く/になる」(早坂)

17日：　20課　A2 「普通形」(田村)

18日：　21課　A1「<普通形>＋と思います」(小熊)

22日：　22課　A1～3「文の連体修飾①」(小高)

23日：　22課　A4～6「文の連体修飾②」(山崎)

・「BASIC KANJI BOOK1」

　第17課～第20課

15日：　17課①「出、入、乗、降、着、渡」(小熊)

17日：　18課①「右、左、東、西、南、北」(小高)

18日：　18課②「外、内、部、駅、社、院」(山崎)

22日：　19課②「公、園、住、所、番、号」(早坂)

23日：　20課①「市、町、村、区、都」(田村)

学生たちの雰囲気、
教育実習生と学生との関係構築

学生たちの雰囲気

- 同じ日本語レベルの学生同士で教えあっていた
- 教室活動等にぎやか
- 学習レベルに大きな差がある
- （退屈そうな学生、真剣に授業を聞く学生との差がみられる）

関係構築

- 学習意欲が強く、「先生、ここわかりません」と声をかけられることが多かった
- 休み時間等、実習生から積極的に話かけた

クラスの雰囲気

2.　授業見学について

見学日数　５日

（11月10.11.12.16.19日）

漢字『BKB』15課後半・16課

17課後半・19課前半

文法『みんなの日本語』

L18（辞書系・て形）・L19（た形）

L20（て形・た形）・L21

使用教具

漢字　絵カード・文字カード
　漢字テスト（前回分・今回分）　等

文法　絵カード・文字カード（教師による）
　文法学習プリント
　教室活動グッズ　等

気付いた点①

聞きやすい、生徒を引き付ける声の出し方
大きく、高めのトーンで話している

テキストだけではなく、そこからさらに広げ、生活に関わる授業展開

授業のメリハリ（教室活動）

気付いた点②

絵カード、文字カードの多様
（教員にもよる。実習生は多様すべき）

実習生を上手く利用していた

学生の声を拾っての授業展開

3.　文　法(初級Ⅱ)

「みんなの日本語」

22課　A1-3(連体修飾)

良かった点・工夫した点

- 教案に添った授業を展開することができた。
- クラスに合った授業を行うことができた。
- クラスの雰囲気や生徒の反応など教室内の雰囲気を生かすような授業を心がけた。

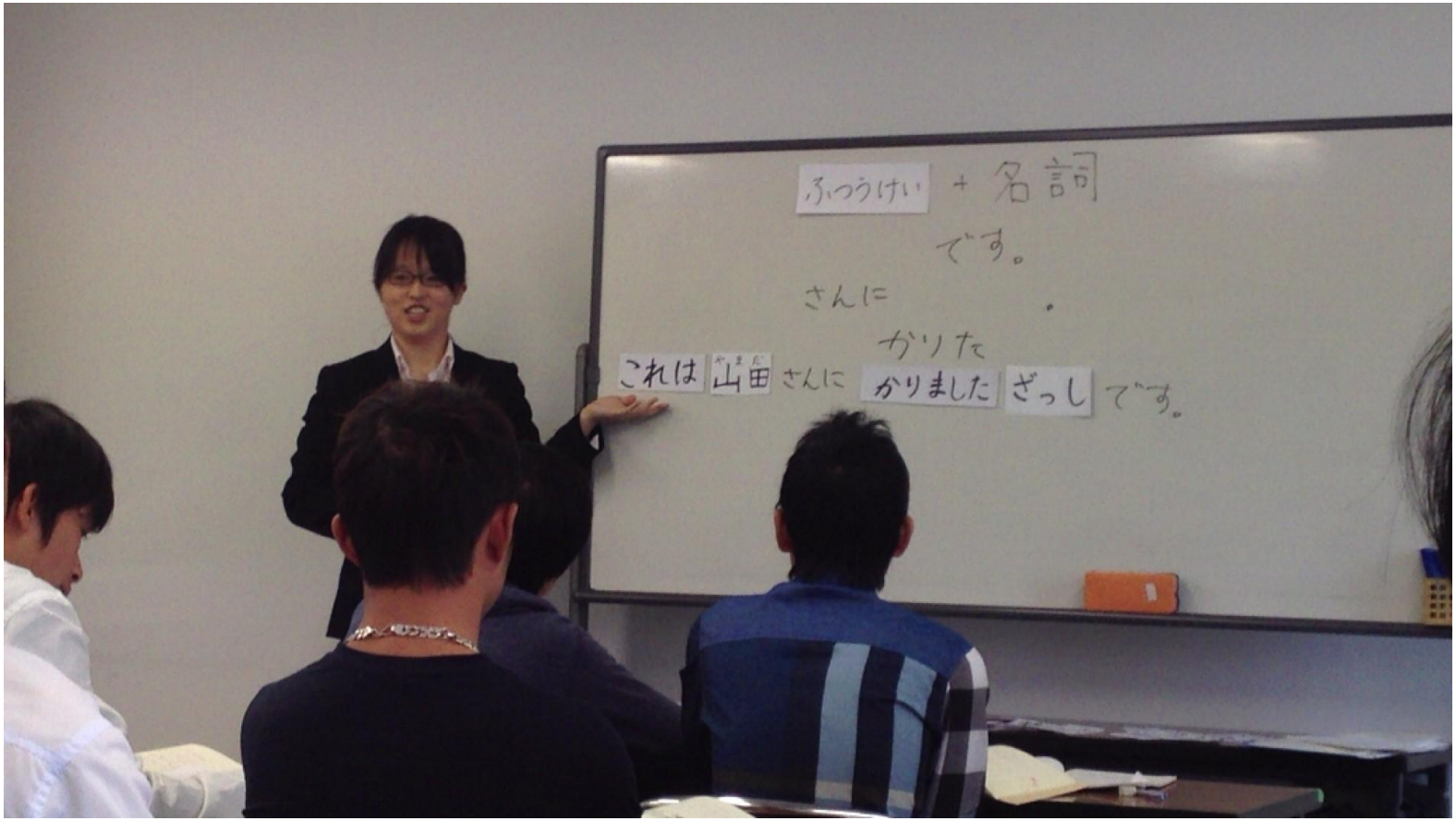
失敗した点

- 練習など単調な授業になってしまった。

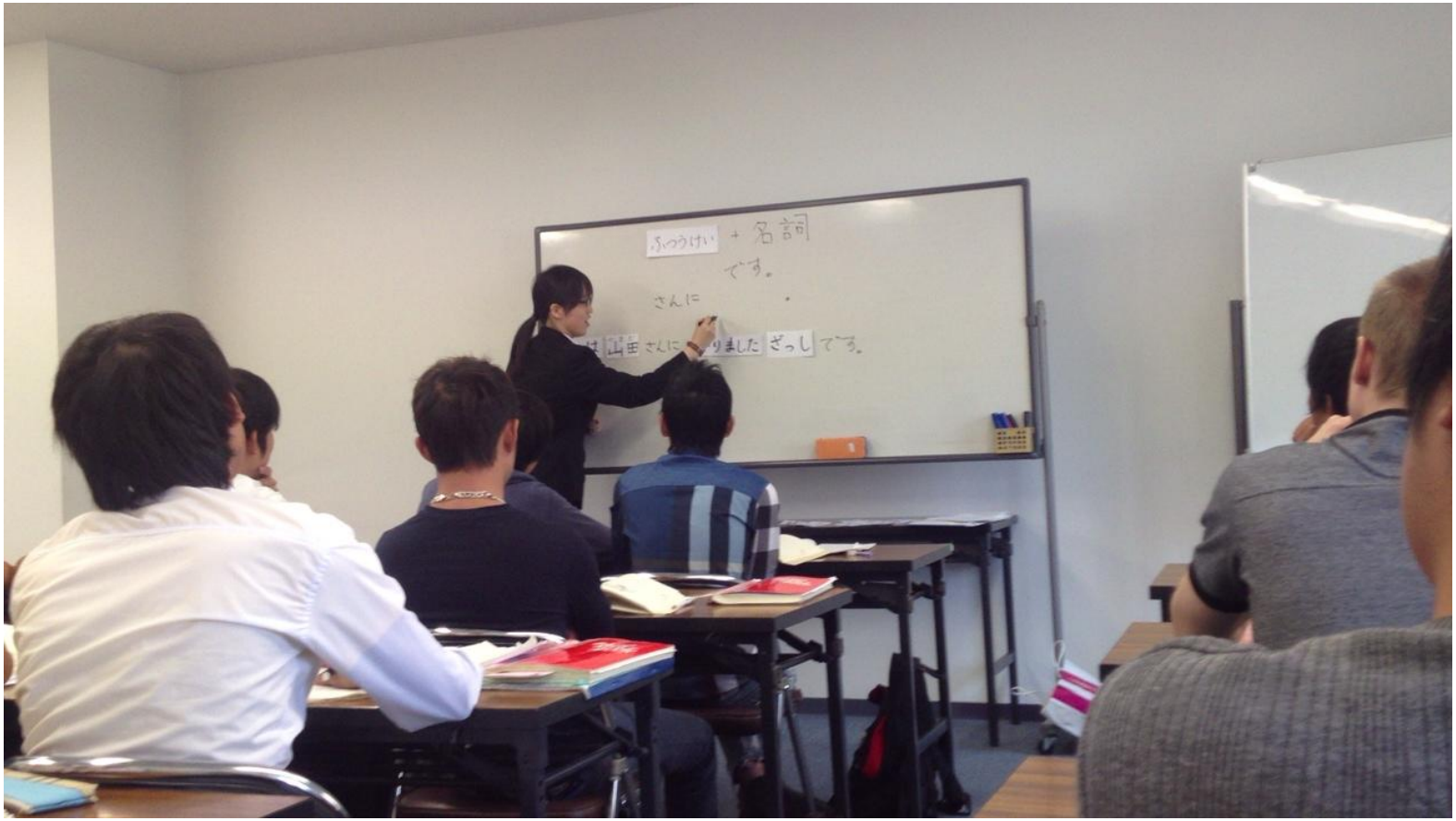
- 教室指示が徹底して行えなかった。
  （生徒に対して、実習生に対して）

- 教具の使い方

授業風景①



授業風景②



授業風景③

授業風景③

授業風景④

4.　漢字(初級Ⅱ)

- 担当範囲:漢字『BASIC KANJI BOOK』第18課

- 外(外出・外国・外科)
- 内(内側・家内・国内・内科)
- 部(全部・部分・部屋)
- 駅(駅員・駅長)
- 社(会社・社長・社会・神社)
- 院(病院・大学院・入院

上手くいった点・工夫した点

- 漢字のミニゲーム（カルタ）をした際、正しい漢字のカードだけではなくダミーカードも準備した。絵
- カードを見せた方が分かりやすい。漢字の熟語では綺麗な写真を持ってきたので求心力があったと思う。
- 漢字を一緒に書くときは鏡文字で書いたこと。

失敗した点

- 流れが単調になってしまい授業にメリハリがなかった。大幅に時間が余ってしまった。
- プリントをくばっておくと皆がプリントばかりに集中してしまいこちらを見てくれない。
- 時間が大幅に余ってしまった。

今回の授業でわかった事

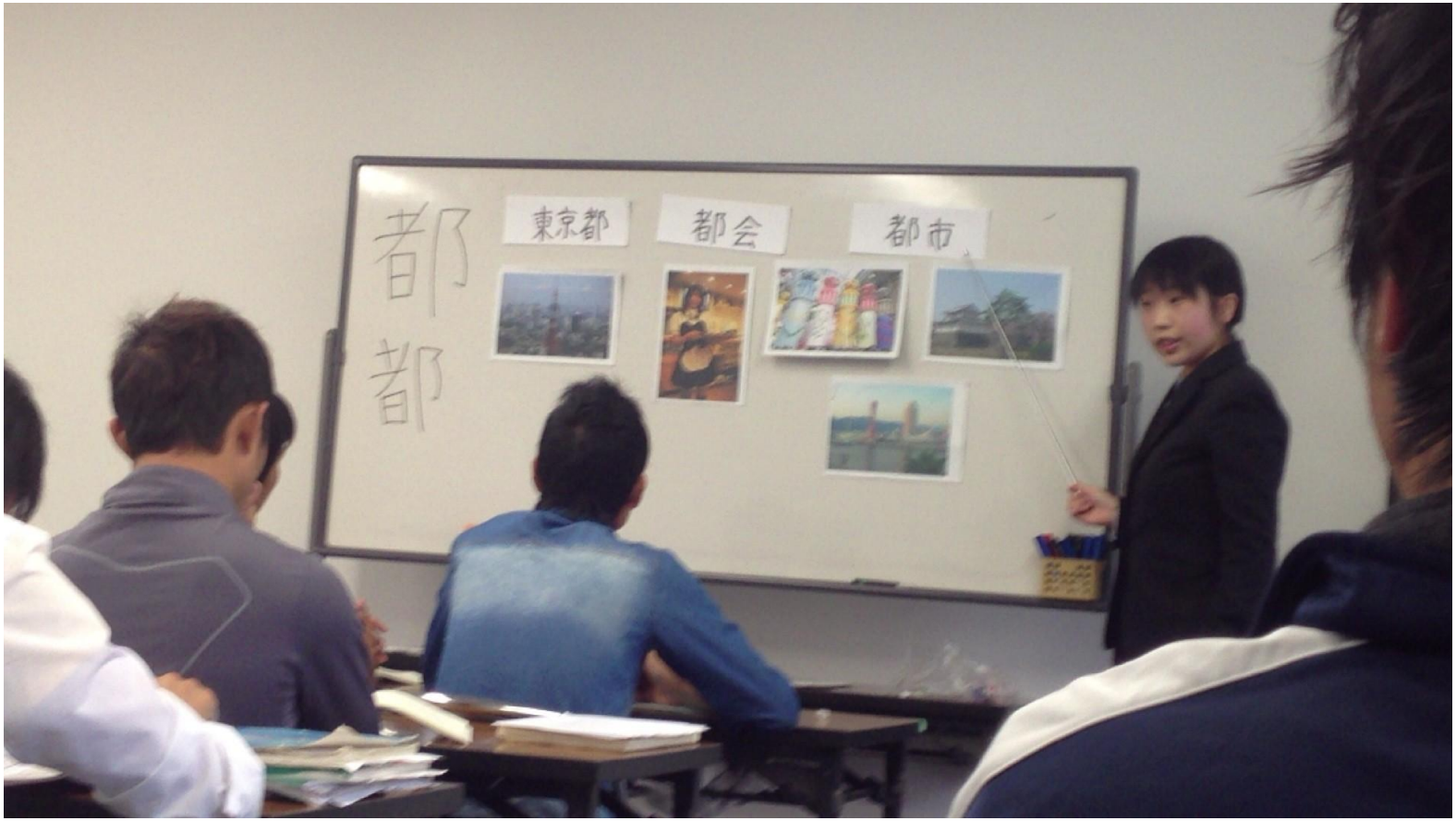
- 非漢字圏と漢字圏の差が激しいこと
- 漢字は書き、よりも読み、の方を重視
- 漢字の授業はWBにはる作業が多くなるので自分の使う教室のWBの大きさを確認しておくこと

授業風景①

授業風景②

授業風景③

授業風景④



思い出①

思い出②

思い出③

ご清聴ありがとうございました